

ばんけい

教育ほつとにゅーす

かわら版

こ みち
教育の小径

No.159

2022 January

1月号



(一財)総合初等教育研究所参与

北 俊夫先生



今月のことば

さん ばい きゅう ばい
三拝九拜

何度も頭を下げて、人に物事を頼んだり、相手への深い敬意を表したりすることです。拝とは頭を下げて、おじぎをすることです。

小学校の教科担任制を考える

- 子どもたちにより質の高い授業を提供し、学力の一層の向上を図るために、小学校高学年に教科担任制を導入することが予定されています。
- 導入に当たっては、実施教科の選定や時間割の作成など指導体制を確立することや、該当教科を担当する教員の配置などが課題になります。

今月の記念日

1月31日

シューベルトの日

1797年のこの日、「歌曲王」といわれたオーストリアの音楽家、フランツ・シューベルトが誕生しました。命日は1828年11月19日です。

なぜ小学校で教科担任制なのか

令和3年1月26日に中央教育審議会から『令和の日本型学校教育』の構築を目指して～全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現～』と題する答申がとりまとめられました。答申のなかで、令和4年度を目途に小学校高学年に教科担任制を導入することが提言されました。対象教科は外国語(英語)科、理科、算数科が例示され、その後、体育科が追加されました。

小学校の教科担任制は、平成15年ごろにも話題になりました。当時、子どもの学力低下を懸念する声におされて、学習指導要領が一部改正され、学習指導要領の最低基準性が一層明確にされました。これにより、子ども一人一人の多様な学びや学び方、理解の仕方などに応じた、きめ細かい指導方法や指導体制が一層求められ、こうした課題に応える方策として教科担任制の導入が話題になりました。

平成14年5月に、教育職員免許法が一部改正され、専門的な知識や技能を有する教員が指導できるように法的な整備がなされました。中学校や高等学校の免許状を有する教員が、小学校の国語科、社会科、算数科、理科等の教

科の指導ができるようになったのです。

小学校の教科担任制の導入が改めて課題になった背景には、小学校高学年になると、一般的に抽象的な思考力が高まるとともに、各教科等の学習が高度化すること、中学校での抽象的で高度な学習を見とおして円滑な接続を図る必要があることがあげられます。

また、GIGAスクール構想による1人1台端末環境の下でICTを効果的に活用するには、教科指導の専門性をもった教師によるきめ細かな指導が可能になることもあげられています。学習内容の理解度と定着度が向上し、学びが高まるというわけです。

さらに、答申では、教師の授業の持ちコマを軽減させ、授業の準備が効率化することによって、教育活動が充実し、教師の負担を軽減することに資すると述べられています。

教科担任制導入のメリットと課題

平成13～15年に教科担任制を導入した小学校からは、教材研究に時間をかけて集中できるので、授業に自信をもって望むことができる。1教科を同じ学年の複数の学級で実施できるので、授業改善を進めることができる。1時間1時間の授業がメリハリのあるものになり、子どもの授業に対する

興味・関心が高まるなど、さまざまなメリットが報告されました。

教科担任制の導入には、当該教科の専任として配置された教員が指導する方法と、学級担任をしながら、交換授業などによって当該の教科を担当する方法が考えられてきました。各教員が余裕をもって、より専門性の高い指導ができるようにするためには、当該教科の指導を専門に指導する教員が新たに配置されることが求められます。

文部科学省は来年度2000人の加配教員を予算化しています。今後、4年をかけて8800人程度増やしていく計画です。

また、各学校では、教科担任制を実施する教科や学年の選定、理科室など特別教室の利用時間の調整、時間割の編成などが課題になります。

子どもたちや保護者には、どうして教科担任制を導入するのか。教科担任制で授業がどのように変化するのか。学級担任との関わりはどうか。成績はどのように付けられるのか。その教科についてどの先生に相談するのかなどについて事前に説明し、不安を取り除く必要があります。

合わせて、今後、教科担任制導入によって、子どもの学習状況にどのような変容が見られるようになったかを検証することも求められます。

大雪から家を守るコトバ

富山県で参観した社会科の授業場面です。雪国の人たちが、家を大雪からどのように守っているかを話し合っていたときです。子どもたちから次のような発言が出されました。

M子：家を守るため、屋根に上ってスコップで雪を落としています。

S男：雪がたくさん降っても家がつかないように、頑丈な柱にしています。家を支えています。

K男：屋根の傾きが急になっている家がありました。降った雪が自然に落ちるようにしています。

A子：屋根に電熱線を張った家がありました。電気を通して、降った雪をすぐに溶かしていました。

教師：みなさんが調べたことに共通していることは何ですか。

子供：どれも、大雪から家を守る工夫です。

教師：例えば？

子供：「落とす」工夫、「支える」工夫、「落ちる」工夫、それに「溶かす」工夫です。

子どもたちは、まず大雪から家を守るための具体的な取り組みを発言しました。いずれも個別具体的なコトバです。それを受けて教師は、「工夫」という概念的なコトバを引き出しています。これは帰納的な手法です。

さらに、教師は「例えば？」と問いかけて、具体的な工夫を確認しています。ここでは工夫という概念を具体化するという、演繹的な手法が取り入れられています。

子どもたちと教師がやりとりしているコトバから、具体と概念、帰納と演繹がそれぞれ往復運動していることがわかります。

教育の動向

子ども版『防衛白書』

防衛省は、『はじめての防衛白書～まるわかり！日本の防衛～』を公表しています。これは昨年7月に公表された2021年版『防衛白書』の子ども版です。本資料は、わが国の防衛政策についてわかりやすく解説したものです。対象は小学校高学年からです。

本資料は全体で30ページで構成されており、防衛省のホームページで閲覧したり、ダウンロードしたりできます。各ページは本文のほか、写真や地図、イラストなどが掲載されていて、子どもたちが興味をもって理解できるよう工夫されています。

本資料は、日本の周りの安全保障環境、憲法と自衛隊の関係、日本の防衛の基本政策、国を守るために必要なお金、日本を防衛するための自衛隊自身の取組、大規模災害への対処、日本と地域、そして世界の平和を守るための日米同盟など、わが国の防衛をめぐる基本的な事項から構成されています。巻末には、自衛官として働いている人の体験談が紹介されています。業務の重要性や厳しさが伝わってきます。

子どもたちは日ごろ日本の防衛について考えることがないかもしれませんが、本資料を読むことで、わが国を取り巻く防衛環境がどのようになっているのか。自衛隊はどのような働きや役割を果たしているのかなど理解することができます。

北 俊夫の「実践と研究」の足あと 27

社会科固有の教育課題

文部省時代のことが続きます。国会で取り上げられる課題の多くは社会科に関連していました。家庭科や音楽科や道徳などもありましたが、社会のことを扱う社会科が断トツでした。

その一つに歴史教育がありました。特に韓国とのあいだに教科書の記述をめぐって課題があり、完全に解決していませんでした。いわゆる近隣諸国条項といわれるものです。平成元年版の社会科の『指導書』には「中国をはじめとする諸国に我が国が大きな損害を与えたことについても触れる」ことが示されたことを受けたものです。この趣旨はいまに引き継がれています。

わが国の領土に関する指導も課題になりました。北方領土が中心でした。竹島や尖閣諸島については、今日ほど

話題になっていませんでした。当時は領土について指導しようという機運はけっして高くありませんでした。

日章旗の日の丸や君が代については音楽科での指導や学校行事での取り扱いと同様に、社会科でも課題になっていました。学校や地域の一部に混乱も見られましたから、丁寧な対応が求められました。この問題は、その後平成11年に国旗及び国歌に関する法律が制定されたことにより、一応の収束を見ることになります。

このほか、自衛隊の扱い、租税、日本国憲法、原子力発電など国民のあいだで価値観が多様化している社会的課題に対して、社会科としてどう対応するか。社会科授業でどう指導するか。行政的な立場が問われました。こうした場面では、教育委員会での指導主事としての経験が生かされました。

INFORMATION

2022年度
新登場!

コミュニケーションの力を的確に評価する 英語 プレミアムAテスト



きみの手に、みらいの夢を。



昨年度大変好評をいただきました「基礎・基本の英語Aテスト」に加えて、
プレミアムなAテストを新たに発行しました!

文溪堂は学校や児童の状況に合わせて、選べる2種類のAテストをラインナップしています。



【価格】3学期制：310円 2学期制：460円／東書版

編集後記

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。今年も「教育の小径」をよろしく願います。2022年も課題が多い年になりそうです。そんななか、少しでも先生方に寄り添った一助ができるよう試行錯誤の日々を重ねて参りますので、引き続き何卒よろしくお願いたします。(F記)



企画・編集：ばんげい教育研究所
発行：株式会社文溪堂
発行日：2022年1月1日